

マイマイガには直接触れないようにしましょう

- ☞ ふ化したばかりの幼虫は、触れるとかぶれることがある毒毛があります。
- ☞ 成長した幼虫には毒毛はありませんが、毛が刺さることがあります。
- ☞ 成虫には毒はありませんが、りん粉が肌につくと発疹がでることがあります。



マイマイガの駆除・除去等の方法

- ☞ 外壁などについた卵塊は、ヘラや半分に切ったペットボトルなどで剥がし、土に埋めるか「もえるごみ」として出してください。地面に落とすだけではふ化する可能性があるためご注意ください。
- ☞ 幼虫が小さいうちは、市販の殺虫剤でも効果があります。周辺の環境に影響のないよう、用法を守って使用してください。
- ☞ 成虫は、蛍光灯や水銀灯など、紫外線が多い光に集まる習性があります。屋外でそのような光源を使用している場合は、生活の支障にならない範囲で消灯したり、紫外線量が少ないLED灯などへ交換したりすることが有効です。

ペットボトルは卵塊もキャッチできるのでオススメです！



ペットボトルの見本



駆除・除去時の注意点

- ☞ 駆除を行う際は、マスク・ゴーグル・手袋・長袖の衣類を着用しましょう。
- ☞ 高いところにある卵塊の除去は、電柱や街灯などへは登らず脚立等を使用し、転落防止に十分注意しながら、無理のない範囲で安全に作業しましょう。
- ☞ 除去した卵塊は、散らかしたままにせず、土に埋めるか「もえるごみ」として出しましょう。

問い合わせ先

ご自宅や個人の土地などの害虫駆除は、ご自身の責任で適正に処理をお願いします。公共施設や所有者が分からない土地や空き家、空き地などの場合は、環境課（TEL71・2491 FAX72・3176）までご連絡ください。

自宅・個人の土地など

衛生害虫駆除業者もしくは造園業者（電話帳などでご確認ください）

空き家・空き地など

環境課空家対策室 TEL71・2011 FAX72・3176 市役所2階5番窓口

公共施設など

環境課環境保全係 TEL71・2491 FAX72・3176 市役所2階5番窓口

大量に産卵中！

マイマイガの駆除にご協力ください！

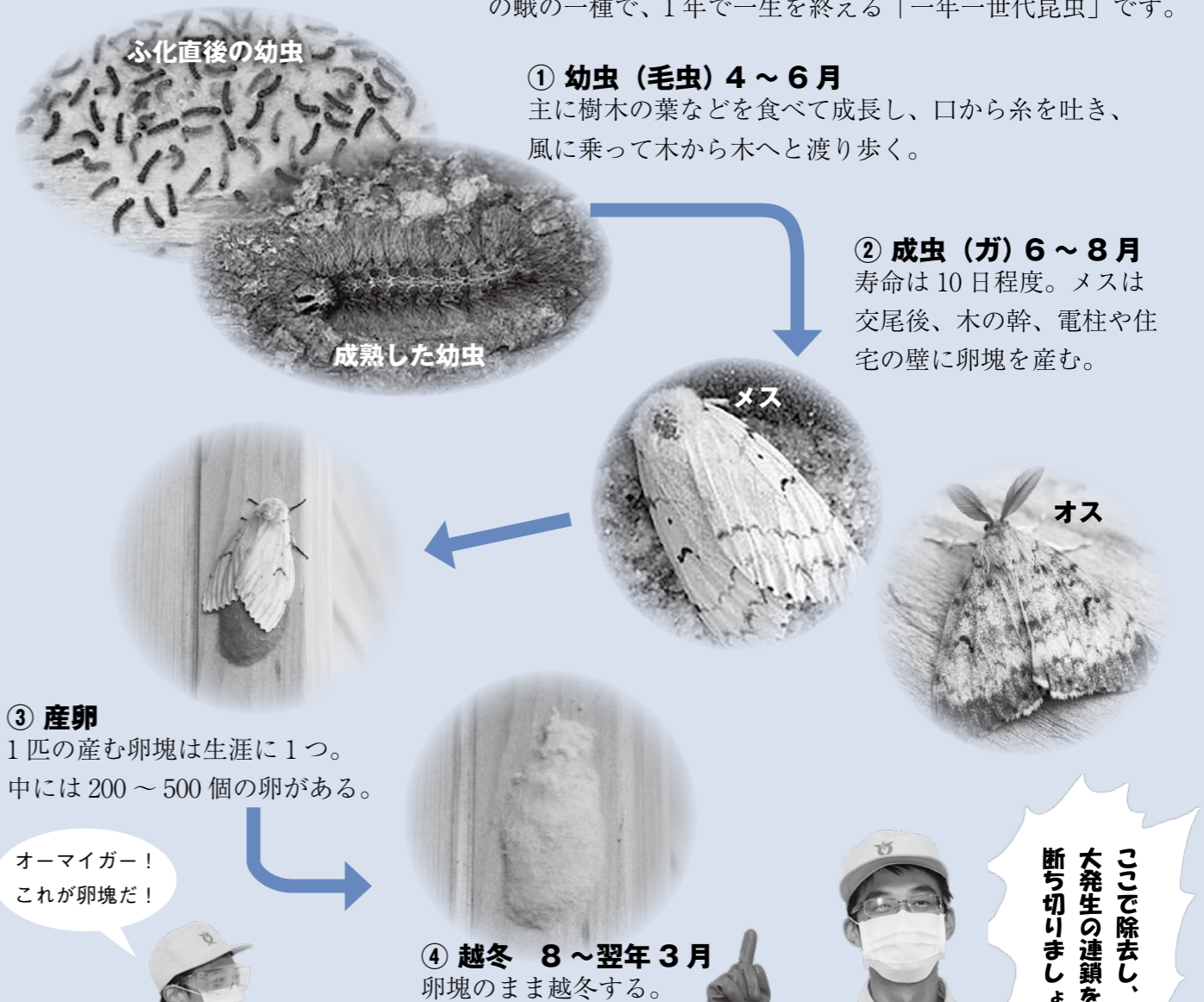
市街地でマイマイガの卵塊が多数確認されており、大発生の兆候がみられます。マイマイガの大発生は約10年周期でやってきて、2年から3年続く傾向があります。今のところマイマイガの大発生を止める有効な手段は確認できていませんが、卵塊を除去することが最も安全で効率的であるとされています。

卵塊を放置すると、来年には数百倍に増えてしまい、庭木や生垣、農作物などが食い荒らされてしまう恐れがあります。来年以降の大発生を抑制するためにも、家庭や事業所で卵塊を見かけた場合は、早期駆除にご協力をお願いします。

環境課環境保全係 TEL71・2491 FAX72・3176

マイマイガの生態

マイマイガは日本全国に分布するドクガ科に分類される在来の蛾の一種で、1年で一生を終える「一年一世代昆虫」です。



オーマイガー！
これが卵塊だ！



ここで除去し、
大発生の連鎖を
断ち切りましょう！！

